

Clazzio

SEAT COVER



TOYOTA

HIACE WAGON

専用シートカバー取付説明書

0107/0109/1173



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

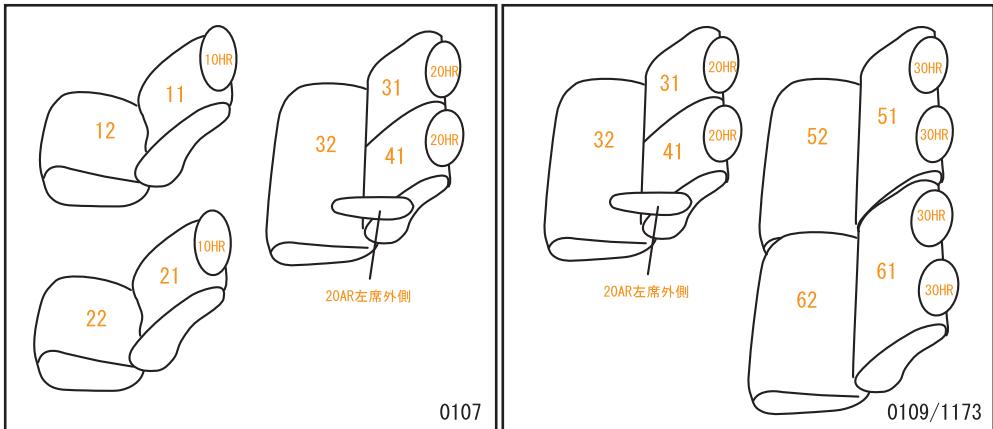
…>05-20

シートカバーの装着方法

…>21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② ブラスドライバー
- ③ クラツツイオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合せ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合せの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するバーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のバーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

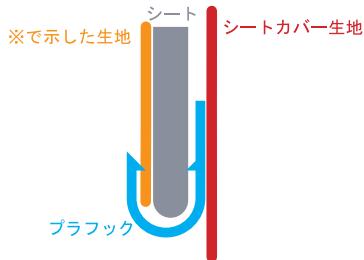
TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目座面の装着方法



1 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



4 図のように※で示した生地にもしっかりと固定して下さい。



2 シートを押さえながらカバーを矢印の方向へかぶせます。



5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



3 カバー前側に付いているフックを※で示した生地ごとシートに固定します。



6 入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



7 引き出した生地のマジックテープをシートに直接固定します。



10 プラスチックパーツを浮かせて隙間から生地を入れ込み、カバーの加工穴の位置を突起部に合わせてネジを元通りに締めます。



8 リクライニングレバー下にあるネジを外します。
※取り外したネジは無くさないように注意して下さい。



11 シート外側面のリクライニングレバー周りの生地をシートの隙間に入れ込みます。
多少形状は異なりますが内側面も同様に生地を隙間に入れ込みます。



9 ネジで止まっているプラスチックパーツを裏から見ると図のようになっており、○で示した突起部にカバーの加工穴の位置を合わせます。



12 カバーのラインを整えて1列目運転席座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 2 → 1列目背もたれの装着方法



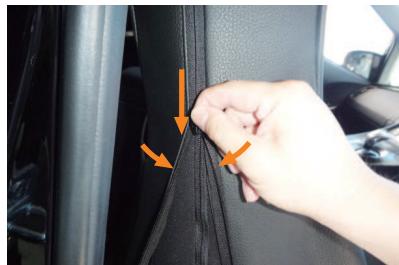
1 カバーのファスナーを開いた状態で、シートのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



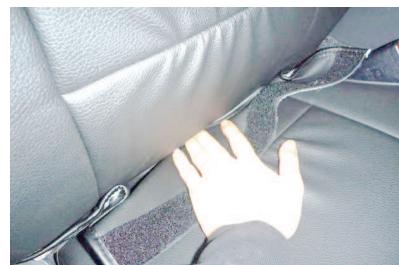
3 生地の伸びを利用してヘッドレストの台座全体を取り出します。



4 生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。
ファスナーの先端はカバーの中へ折り返して入れ込みます。
※写真は別車種



5 ①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行って下さい。



6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



7 入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



8 引き出した生地を背もたれの背面下に付いているマジックテープに固定します。



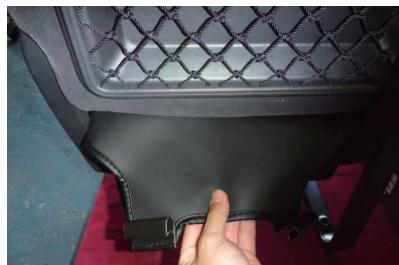
9 カバーのラインを整えて1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2・3列目座面の装着方法



1 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



4 入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



2 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



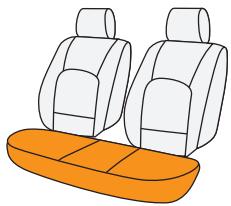
5 カバー全体のラインを整え、シワを伸ばします。



3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



6 カバーのフックを固定します。
フックはカバーの前側に2箇所、両外側にそれぞれ1箇所、後ろ側に4箇所あります。
固定方法は全て同様です。



7 フックは図のように純正フックの上から固定します。



10 シートベルト周りのプラスチック部分に生地を入れ込みます。入りにくい部分は○部分のネジを緩めて作業して下さい。
※ネジを緩めた場合は締め忘れにご注意下さい。



8 背面外側のネジを少し緩め、矢印部分の隙間に生地を入れ込みます。
生地を入れ込んだ後、ネジを締め直します。



11 生地を入れ込んだ背面の図です。



9 背面側の図です。
○部分のカバーの加工穴位置とシートのチャイルドシートアンカー位置がずれていなければ確認します。



12 カバーのラインを整えて2列目座面の完成です。
3列目座面も同様に取り付けます。

Step 4

…> 2・3列目背もたれの装着方法



1 アームレストを取り外します。
まずアームレストのプラスチックキャップを外します。



2 ソケットレンチ等を使用してボルトを外すとアームレストが取り外せます。



3 アームレストを外した状態です。



4 シートの肩口に付いているシートベルトガイドを取り外します。
図のようにプラスドライバーでネジを外します。



5 ガイドを矢印の方向に力をかけながら上へ押し上げて取り外します。



6 ガイドはネジと図の○部分のツメで固定されています。



7 カバーをシートのラインに合わせて全体にかぶせます。



10 入れ込んだ生地を背面側から引き出し、カバー背面下のマジックテープと固定します。



8 1列目と同様にヘッドラストの台座を取り出します。



11 背面のプラスチックボードとシートの隙間に生地を入れ込みます。



9 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



12 ボードに生地を入れ込んだ図です。



Step 5

→ 4列目座面
の装着方法



13 肩口のシートベルトガイドを元通りに戻します。



1 シートを跳ね上げた状態で、シート前側のステーを外します。2本のボルトで固定されているのでソケットレンチ等を使用してボルトを外します。



14 カバーのラインを整えて2列目背もたれの完成です。
3列目背もたれも同様に取り付けます。



2 シート前側のステーを外した状態です。
この後の作業で座面を倒したり跳ね上げたりしますが、後部のステーのみでシートを支えているだけですので、シートの可動は慎重に行って下さい。



15 カバー装着後、背面側の図です。



3 座面を倒した状態でカバーを半分ほど裏返して、シート前側に引っ掛けるようにかぶせます。



4 シートを跳ね上げて13ページ2番で外したステーをカバーの加工穴から取り出します。



7 カバーの加工穴から、跳ね上げ時にシートを固定するベルトを取り出します。



5 シートを跳ね上げて、脚となる部分をかわしながら、シート全体にカバーをかぶせます。



8 外したステー部分に生地を入れ込みます。



6 カバーの加工穴部分のファスナーを開き、シートベルトを通してから再びファスナーを閉じます。



9 外したステーを元に戻します。



10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

※H29(2017).12.1以降の車体は、16
ページを参照下さい。



13 シートを跳ね上げた状態です。



11 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



14 シートベルトのバックルが出ている穴の
フチに生地を入れ込みます。



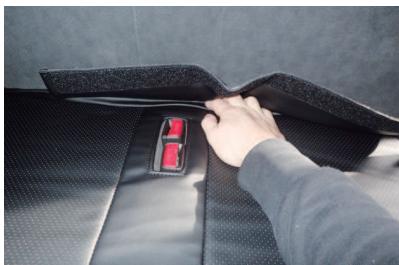
12 引き出した生地とシート裏の後部をマジックテープで固定します。



15 カバーのラインを整えて4列目座面の完成
です。
助手席側も同様に取り付けます。



※H29(2017).12.1以降の車体の装着方法



16 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



19 マジックテープベルトも同様に引き出し、図のようにシートのヒンジ部を挟むような位置に合わせます。



17 図のようにマジックテープのベルトが2本付いていますので、同様に隙間に入れ込みます。



20 マジックテープベルトを、シートのヒンジ部の隙間からシート底面に向かって取り出します。



18 入れ込んだ生地を背面から引き出します。

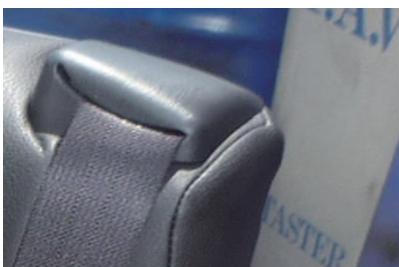


21 18番で引き出した生地と一緒に、カバ一面底側の生地に付いているマジックテープで固定します。
※この後の装着方法は、15ページ14番以降を参照下さい。

Step 6 → 4列目背もたれの装着方法



- 1 11ページ4、5、6番と同様にシートベルトガイドを取り外しておきます。カバーのファスナーを開き、シートベルトをかわした状態でカバーをシートにかぶせます。



- 2 背面のファスナーを閉じ、シートベルトガイドを元に戻します。



- 4 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 5 引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 カバーのラインを整えて4列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



7 背もたれ背面に、図のようなプラスチックパーツが付いている場合は、カバー装着前にプラスドライバーを使用し、取り外しておきます。



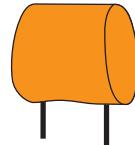
8 シートにカバーをかぶせ、マジックテープでカバーを固定する前に、ネジ穴位置に穴開け加工をします。



9 プラスチックパーツを元に戻し完成です。

Step 7

…> ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーを半分ほど折り返してヘッドレストのラインに合わせ、先端までしっかりととかぶせます。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレスト底面のフック状のプラスチックを固定します。



- 4 プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。

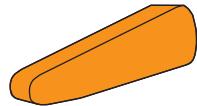


- 5 図は間違った固定方法です。
板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 6 カバーのラインを整えてヘッドレストの完成です。

Step 8 …> アームレストの装着方法



※写真は別車種ですが同様に取り付けます



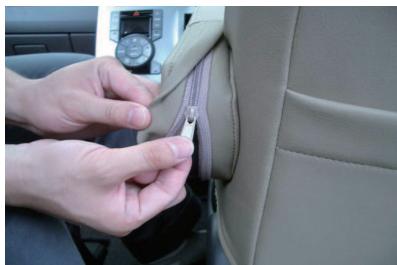
- 1 1列目背もたれカバー取り付け時に外しておいたアームレストに、カバーをかぶせます。
先端からしっかりとかぶせて下さい。



- 4 カバーのラインを整えてアームレストの完成です。



- 2 取り外した逆の手順で、アームレストを元に戻します。この時、図のようにカバーの生地を半分めくり上げて作業します。



- 3 アームレストを元に戻したら、めくり上げていた生地をファスナーで閉じます。



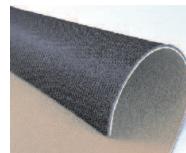
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

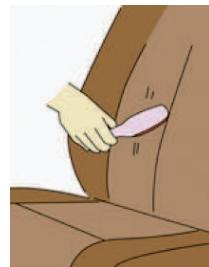
ウルトラスエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。
このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816